

二本松市災害対策本部情報 (第43号・H24.11.12発行)

自家消費農産物の放射性物質測定結果(市独自の測定結果)

市放射性物質測定センターおよび各支所・住民センターで測定した作物のうち、特に検査数の多かった5種類の作物について、その測定結果をお知らせします。この測定結果は、放射性物質を市独自に測定した数値であり、出荷あるいは販売等の目安となる数値ではありませんのでご注意ください。

(測定年月日:平成24年10月1日~10月26日・単位:Bq/kg)

品名	測定件数	未検出数	検出数	基準値超数 (100Bq/kg)	セシウム(134+137の合計値)	
					最小値	最大値
柿(カキ)	244件	88件	156件	1件	6.79	288.00
栗(クリ)	183件	11件	172件	34件	10.20	1,846.70
サツマイモ	108件	89件	19件	0件	6.80	23.08
大根	104件	99件	5件	0件	9.25	24.80
サトイモ	93件	88件	5件	0件	10.40	18.60

平成24年4月1日より、食品中の放射性物質の新たな基準値(100Bq/kg)が設けられたため、セシウムの合計値(セシウム134+セシウム137)のみの公表となります。

基準値を超えた、柿1件、栗34件は、自家消費用であり流通していません。なお、二本松市産の柿は加工自粛要請、栗は出荷制限が出されています。

本庁の測定器の検出限界値は10Bq/kgです。支所・住民センター測定分に関しては、測定物によって検出限界値が異なります。

自家消費農産物の放射性物質測定を希望される方は、市放射性物質測定センターまたは各支所・各住民センターへ電話または窓口にてご予約ください。

問い合わせ...市放射性物質測定センター 0243-55-5160

市内23カ所の環境放射線量測定値

平成24年5月1日より文部科学省が設置したモニタリングポスト、リアルタイム線量計の値を使用しています。

単位: $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時間)

地点	11月6日 12:00	11月5日 12:00	11月4日 12:00	11月3日 12:00	11月2日 12:00	11月1日 12:00
二本松市役所	0.46	0.46	0.46	0.48	0.47	0.47
二本松住民センター 1	0.42	0.43	0.43	0.45	0.41	0.43
塩沢住民センター	0.35	0.36	0.35	0.36	0.36	0.35
岳下住民センター	0.33	0.37	0.36	0.35	0.34	0.34
杉田住民センター	0.43	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
石井住民センター	0.75	0.79	0.79	0.78	0.79	0.77
大平住民センター	0.59	0.65	0.65	0.58	0.62	0.67
岳温泉一丁目地内 2	0.25	0.29	0.29	0.29	0.29	0.29
安達支所	0.29	0.29	0.30	0.30	0.30	0.30
渋川住民センター	0.48	0.51	0.52	0.49	0.50	0.49
上川崎住民センター	0.53	0.53	0.55	0.53	0.54	0.53
下川崎住民センター	0.58	0.61	0.58	0.63	0.61	0.59
岩代支所	0.51	0.50	0.51	0.50	0.51	0.50
新殿住民センター	0.31	0.30	0.31	0.31	0.31	0.30
旭住民センター	0.29	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
田沢集会所	0.25	0.24	0.24	0.24	0.25	0.24
田沢(曲山集会所)	0.42	0.41	0.44	0.42	0.43	0.43
初森(初森老人憩いの家)	0.34	0.34	0.34	0.34	0.35	0.33
東和支所	0.38	0.38	0.37	0.38	0.39	0.39
木幡住民センター	0.38	0.37	0.36	0.37	0.38	0.35
太田住民センター	0.32	0.31	0.32	0.31	0.31	0.31
戸沢住民センター	0.41	0.43	0.40	0.43	0.43	0.43
戸沢(熊野谷集会所)	0.67	0.69	0.69	0.65	0.68	0.72

印は、以下の施設で測定された数値です。

1 二本松市児童センター 2 あだたら体育館

柚子の収穫自粛について

平成24年10月25日に、二本松市内の柚子の収穫自粛要請が県から出されましたので、柚子の収穫を差し控えてくださいますようお願いいたします。

柿の加工(あんぽ柿・干し柿)の自粛について

平成24年10月5日に、二本松市において柿を原材料とした「あんぽ柿・干し柿」等の加工の自粛要請が県から出されたので、本年の柿の加工は差し控えてくださいますようお願いいたします。

問い合わせ...農政課総合農政係
0243-55-5116

平成24年福島県産

米の簡易測定は行いません

平成24年福島県産米については「全量全袋検査」を実施しております。自家保有米を含む全ての米を「全量全袋検査」いたしますので、市放射性物質測定センター(支所、住民センター含む)においては、平成24年福島県産米の「全量全袋検査」終了まで、測定の受付を行いません。

問い合わせ...農政課総合農政係
0243-55-5116

「第3回市民放射線被ばく量調査報告会」を開催します

今年度の放射線外部被ばく量調査は、小中学生は5月16日～7月15日、乳幼児、妊婦、高校生と一般女性の希望者は6月1日～7月31日まで、それぞれ2カ月間実施しました。

今回の結果から見えること、今後注意することなど放射線専門家チームの先生よりアドバイスをいただきます。「気にしてもしかたがない」「考えることに疲れてしまった」と関心が薄れていませんか？もう一度放射線のことを、一緒に考えてみましょう。

日 時 平成24年11月23日(金・祝) 13時30分～15時30分(受付13時から)

場 所 安達公民館 集会室 (定員150人)

対象者 市民(申し込みは不要です)

内 容

移動する放射性物質 - 土壌汚染調査と空間線量マップから見えてきたこと -

外部被ばく線量結果と外部被ばくの正しい考え方

放射線Q & A (放射線に関する疑問に先生がお答えします)

助言者 市放射線専門家チームより2人出席

・東邦大学名誉教授 桂川秀嗣先生

東邦大学名誉教授。理学博士。立教大学原子力研究所退職後、東邦大学の各職位を歴任し、平成19年4月より東邦大学名誉教授。最近では、文部科学省が科学技術系人材育成のために指定した学校(スーパーサイエンスハイスクール)において、放射能・放射線に関する講義を行うほか、平成23年11月よりNHKのE T V特集の依頼により、阿武隈川水系における放射能汚染調査に取り組む。

・獨協医科大学国際疫学研究室福島分室室長 准教授 木村真三先生

地球環境学博士、放射線医学総合研究所や労働安全衛生総合研究所にて研究活動後、平成23年8月より獨協医科大学准教授。

福島原発事故発生後の平成23年3月15日以降、放射線測定の草分け的存在、岡野真治氏と共に車で福島各地を周り、その調査結果は、NHKのE T V特集「ネットワークで作る放射能汚染地図」として放映。

当市放射線量マップ作成の際も自ら市内を回っていただきました。

チェルノブイリ原発事故によるウクライナ キエフ州ナロージチ地区住民健康調査中。

その他 駐車台数に限りがありますので、なるべく相乗りでご来場願います。

問い合わせ...健康増進課予防係 0243-55-5109

飲料水(水道水)の放射性物質モニタリング検査結果

上水道・簡易水道では週に1回の放射性物質モニタリング検査を行っています。平成23年4月24日から平成24年10月31日採水分までの検査結果において、放射性物質は未検出(検出下限値以下)でした。

平成24年2月6日より、ゲルマニウム半導体検出器の検出下限値が5Bqから概ね1Bqに精度向上しています。

問い合わせ...水道課水道業務係
0243-55-5137

飲料用井戸水の簡易測定の結果について

平成24年4月1日より、飲料水中の放射性セシウムの濃度の基準値が10Bq/kgとなったことに伴い、新たな測定方法により、市役所本庁の放射性物質測定センターで井戸水の簡易測定を行っております。

10月31日現在まで599件の井戸水の測定を行った結果、放射性セシウムが検出された井戸水はありませんでした。引き続き測定を行っておりますので、ご予約の上ご利用下さい。

【測定予約】...放射性物質測定センター
(本庁地下1階) 0243-55-5160

市内の放射線量に関する最新の情報(リアルタイム線量)は、随時市ウェブサイトで確認いただけます。



左のQRコードから携帯サイトへアクセスできます。
機種によってはアクセスできないこともあります。

災害全般に関する問合・相談窓口 / 災害対策本部総務係(生活環境課) 0243-55-5102
放射能に関する問合・相談窓口 / 放射能測定除染課 0243-22-1580
編集と発行 / 災害対策本部広報班(秘書広報課) 0243-55-5096
〒964-8601 福島県二本松市金色403番地1 市ウェブサイト <http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/>